



令和8年2月10日
港湾局産業港湾課

日本初！錨地での船から船へのメタノール燃料供給の実施 ～次世代船舶燃料の供給体制整備が一步前進～

2月6日、国内で初めて、横浜港沖（京浜港横浜区 NR 錨地^{※1}）において Ship to Ship 方式^{※2}により次世代の船舶燃料として期待されるメタノール燃料が船舶に供給されました。

本取組みは、国土交通省港湾局が設置したメタノールバンカリング拠点のあり方検討会において、横浜港でのシミュレーションの検証、既存ケミカルタンカー等による供給に必要な各種法令手続や安全対策をとりまとめたこと等を基として実現されました。

国土交通省港湾局としましては、今回得られた知見を各港に水平展開することにより、我が国港湾のカーボンニュートラル化を進めてまいります。

※1 船舶が港湾の沖合などで錨を下ろし、安全に停泊・待機するために指定された海域

※2 海上で燃料供給船を船に横付けし、船から船へ燃料を供給

1. 実施日：令和8年2月6日（金）
2. 実施者：①横浜市、②国華産業(株)、③出光興産(株)、④(株)商船三井、⑤三菱ガス化学(株)
3. 場所：横浜港沖（京浜港横浜区 NR 錨地）
4. 供給燃料：メタノール（化石燃料由来のグレーメタノールに加え、一部は消化ガスを原料として製造された国産バイオメタノール）

詳細につきましては、実施者のホームページをご覧ください。（URL、2次元コード）

- ① <https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/kowan/2025/mt.html>
- ② <https://www.kokuka.co.jp/category/news/>
- ③ <https://www.idemitsu.com/jp/news/2025/260209.pdf>
- ④ <https://www.mol.co.jp/pr/2026/26015.html>
- ⑤ <https://www.mgc.co.jp/corporate/news/2026/260206.html>



①



②



③



④



⑤

【参考】国土交通省港湾局「メタノールバンカリング拠点のあり方検討会とりまとめ」

URL https://www.mlit.go.jp/report/press/port04_hh_000505.html



2次元コード

【問い合わせ先】港湾局 産業港湾課 CNP推進室 後藤、増田
（代表）03-5253-8111〔内線 46-468、46-451〕（直通）03-5253-8672